



議会中継、  
会議録検索は  
こちらから

### 建設消防委員会

【委員長】下田良秀 【副委員長】吉川隆之  
【委員】川窪吉男、遠藤盛正、井出晴美、伊東美加、佐藤菊乃、小池義治

(条例1件、その他1件)

#### 市営住宅の入居率向上のため、 今後も入居者資格等、条件の見直しを

**問** 本条例改正は、市営住宅入居者の資格や入居手続などを緩和し、子育て世帯等が子育てしやすい住まいを確保するほか、身寄りのない単身高齢者等を入居しやすくし、入居率向上を図るといふもので、大変望ましい内容だと感じます。今回、これまで必須とされていた連帯保証人の連署または債務保証会社との保証委託契約の手続を廃止することですが、既に契約されている入居者にはどのように対応するのですか。また、連帯保証人等が不要となることで、家賃の滞納状況に影響はないのですか。

**答** 現在、22件の入居者が債務保証会社と契約しており、年間約1万円の更新料がかかっているとのことなので、条例改正後は必ずしも契約の更新を求めないことを周知する予定です。また、他自治体の例では、連帯保証人等を不要としたことによる家賃滞納件数の増加などの影響はなかったとのことなので、これまでと同様に、早めに催促するなど、支払いが滞らないよう適切に対処していきます。

**要望** 市営住宅の空き部屋が年々増加していることを懸念していましたが、本条例改正は入居率向上に有効なものだと考えますので、今後も入居しやすくなるよう条件の見直しを検討してください。

### 新病院建設特別委員会

11月13日に新病院の建設についてを議題として開催しました。

#### 基本構想の病床数を450床程度 とすることについて

**問** 新病院建設基本構想等審議会において、新病院の病床数を検討した結果、今年度に策定する基本構想において450床程度と設定することは、おおむね妥当との判断に至ったとのことですが、医師はより多くの症例を経験できる病院を選ぶ傾向があること、中央病院の急性期病床は地域医療の最後のとりでであること、また、災害拠点病院として災害時には通常稼働病床以上の病床確保が必要になることから、500床以上を維持すべきと思いますが、いかがですか。

**答** 確かに病床数が多いほど医師確保が有利になるという面はありますが、過剰な病床数を整備することは適切ではないと考えるため、今後、新病院を想定して適切な在院日数の検証を行うとともに、実情に即した収支計画を作成し、基本計画策定の段階で様々な会議体で議論を重ねた上で、病床規模を確定したいと考えています。

#### 建設費高騰の中、クラウドファンディング などの新たな資金調達方法の検討は

**問** 新病院建設工事費については、近年の急激な建設単価の高騰により、令和6年1月の当特別委員会で示された財政シミュレーションの額よりも117億円増の373億円と見込まれるため、建設コスト削減につながる取組が必須とのこと。他の自治体病院ではクラウドファンディングを活用し、医療機器の購入資金を調達するなど、収入を上げるための取組を行っている事例もありますが、中央病院では、病院独自の資金調達方法は検討していますか。

**答** 先日行われた新病院庁内建設検討委員会の中で、クラウドファンディングや企業版ふるさと納税を活用して資金調達をしようかとの意見があったことから、今後、このような手法による資金調達の可能性について調査を進めていきます。

一般質問とは、市が執り行う行政事務全般について、議員が質問を行うもので、本定例会では25人の議員が登壇しました。ここでは発言順に質問項目のみを掲載していますので、詳細につきましては富士市のウェブサイトの本会議の議会中継(録画放送)や4月末頃に発行予定の会議録を御覧ください。会議録は富士市議会ウェブサイト、図書館で御覧になれます。

遠藤 盛正	1. 2025年問題とふじパワフル85計画の経過について 2. 新型コロナワクチン接種に係る予防接種健康被害救済制度について 3. 闇バイト強盗の低年齢化への教育委員会の対応について
望月 徹	1. 苗木から森林までを見守り、愛される遊歩道の設置を —南富士カントリークラブの跡地利用について— 2. アライグマ撲滅に市民の協力を得る対策強化を 3. 地震への予防・安全対策について —原方池(人工池)の早期の安全対策を—
一条 義浩	1. 労働供給制約社会への対応について
関 明美	1. 富士市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度利用者にとって働きやすい富士市役所であるための環境整備について
植松 光徳	1. 富士市の災害医療について
吉川 隆之	1. 水門及び排水機場の管理に関する懸念について
伊東 美加	1. 福祉分野における人材の活用について
高橋 正典	1. 災害拠点施設の上下水道管路の耐震化について
佐野 智昭	1. 田子の浦港の津波対策の進捗状況と今後について 2. 富士市建設産業活性化協議会のさらなる充実について
佐藤 菊乃	1. 本市における保育士の現状と課題について
笠井 浩	1. 富士市の子供たちと地域の交流の場を増やすことについて 2. 高校生向け企業説明会について
鈴木 幸司	1. 富士市の技術系職員の充足状況等について
笹川 朝子	1. 富士川歴史街道について
荻田 丈仁	1. 富士市東部地域の浸水常襲地への対応・対策の強化について
下田 良秀	1. 令和6年度全国学力・学習状況調査で小学校及び中学校の全教科の正答率が全国平均を下回った富士市の教育の課題と改善策について 2. この10年で新生児数の減少割合が全国平均より早く進んでいる状況にある富士市における少子化対策について
小野 泰正	1. 緑豊かな富士市を維持していける樹木の維持管理について
井出 晴美	1. ジェンダー平等に向けた取組について 2. AIペアレンタルコントロールアプリの活用について
川窪 吉男	1. 各地区にある慰霊碑の今後の在り方について 2. 子供たちが楽しく安心して学校生活を送るための対策について
小池 義治	1. 学校の宿題は必要か 2. HSC(とても繊細な子供)の理解と対応について 3. クラウドファンディング型ふるさと納税の拡充と「紙のまち富士市」のブランド化について
杉山 諭	1. 教職員の人材確保及び学校の働き方改革に向けた教育施策の実現について 2. 市内小中学校の児童生徒への給食の提供について
太田 康彦	1. 屋内体育施設における空調(冷房)設備の設置について
福永 意人	1. 投票環境の向上と主権者教育の在り方について
藤田 哲哉	1. 認知症早期受診の推進について
石川 浩司	1. 富士市のスポーツ観光を含む観光行政について 2. 荒廃農地解消のための今後の取組について
市川 真未	1. ユニバーサル就労から考える雇用創出について 2. 稼げる公共施設を目指して